

令和3年度 第2回役員委員合同会議 議事録

日時： 令和3年6月6日（日）午前9時30分～10時40分
会場： コール田無 会議室A 司会： 伊藤和明
出席者： 伊藤、安松、水井、松本、林、小垣原、西村、白岩、濱田（以上、座席順）
欠席連絡： 中村（俊信）、木村、鶴田、小山、久保田、小林（太）

<支部長挨拶>

コロナ感染が収束せず緊急事態宣言が延長され、今回の会議日程も宣言下となってしまいました。総会を中止しておきながら、役員委員会を開くというのは甚だ整合性を欠くと自覚しています。しかしながら、新しい方々が役員委員に加わりましたので、お互いに顔と名前を知る必要があります。そうしないと、例えゆっくりでも今後の活動が進まないため、敢えて会合を持つことにしました。

本日は、コロナワクチン注射後の副反応や、遠地出張中、休日出勤、動物病院行き等が重なって欠席者が多い会議となりますが、よろしくお願い致します。

本日の会議は出席された皆さんの自己紹介によって、お互いを知ることが目的です。冒頭に下記報告を手短に行います。その後、各自紹介を行い、終了後散会します。昨年からの積み残しや、作業すべき具体的事柄については、各委員長が今後一ヶ月の間に検討することにして、次回の会議で提案・協議します。その間に個別引継ぎ作業を行い、必要な事項はメール等で連絡を取り合うことにします。本日は短時間で終わらせたいので、よろしくお願い致します。

<報告事項>

* 市内校友に対する今後の交流推進活動

地区別、会員・校友の住所録は完成した。地域の世話役が主体となって、担当地区の会員・校友交流推進活動、地区別同窓茶話会などを試案する。（まだ具体案まではできていませんが、その時々ニュースを定期的にメール送信することで、会員・校友との交流の糸を絶やさないようにします。）その際に使う会員校友名簿の個人情報取扱いについては、十分注意してほしい旨の松本委員長からの発言あり。

又、校友会本部（ホームページ）から「明大校友会を騙る者が卒業生の実家を訪問し、個人情報を聞き出す事案が発生しているので注意してほしい」との注意喚起があった旨、松本委員長から報告がなされた。会員増強活動に於いて、その点を今後特に注意して、疑義が生じないようにお願いしたい（支部長よりの会議後の補足）。

* 北部支部総会議案書記載の役員変更報告について

最後のページの役員変更報告について、西東京の委員は空白になっている。これは西東京の総会が5月末なので、印刷時点で決っていないからである。表下部の補記の通り、決定後北部支部のホームページに掲載される。

- * 会報第 31 号の発行（中村委員長、諏訪滞在中のため代読）
支部長、幹事長の就任挨拶。新しい役員の挨拶や学生時代の自己紹介などについて、中村委員長から執筆依頼予定。新役員、新委員、同好会世話役一覧表、行事予定やニュース等。掲載構成は中村委員長が現在計画調整中。会報は役員会議の報告だけでなく、会員目線のニュースや提案を載せるなど、日頃活動に消極的な会員の気持も反映されるような紙面作りを一考してほしい（支部長から中村委員長にお願いした希望）。
- * 総会議案書と振込用紙の郵送
総務委員会担当委員（白岩、西村）による、ゆめこらぼでの議案書印刷、封入作業を 6 月 26 日（土）10 時より行う。地域の世話役が今後会員・校友交流推進活動の中心になるため、担当地区の会員宅に伺い、ポストイング又は手渡しでコミュニケーションを保つ。その道具に封入資料を使う。地域の世話役に配る方法は検討する。強制ではないので、無理な方は支援協力者が行うか、郵送にする。
- * 今期は市民まつりが再び中止となってしまったので、その時間を生かすべく、例え小さなグループや地区別でも、集りを催すことができるようにコロナワクチン後を見据えて準備したい。
- * 今期は女性の役員・委員・世話役が増えたが、その女性も含めて今後入会希望者が殺到するような魅力ある西東京紫紺会になるよう日々活動して行きたい。

<出席者の自己紹介>

その後、本日の目的である出席者の自己紹介が行われた。自己紹介の内容も多岐に亘り、そこから別の話題にも発展し、ゆったりした時間の中で和気藹藹の雑談会となった。本日欠席の役員・委員の自己紹介は次回にお願いしたい。尚、本日欠席の役員・委員からのメッセージは支部長が代読した。

以 上

次回の役員委員会会議予定日は **7 月 11 日（日）**

コール田無 会議室 A にて 9.30～11.30

会議室の予約が取れないため、**7 月だけ第二週の日曜日**に変更しました。

よろしくお願い致します。